

2018年漁業センサス試行調査  
流通加工調査

## 魚市場調査票

平成29年7月1日調査



政府統計

統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

**この調査票は、再来年1月に予定している2018年漁業センサスの実施に向けて、調査実施上の課題等を明らかにするためのもので、それ以外の目的（税金の徴収等）に使用することはありませんので、ありのままを記入してください。**

## 〔記入上の注意〕

- 1 記入に当たっては、「魚市場調査票の記入の仕方」をよく読んでから記入してください。
- 2 調査票の内容については、本年（平成29年）の7月1日現在で記入する箇所と、過去1年間について記入する箇所があります。過去1年間の場合は、平成28年1月1日から平成28年12月31日までの1年間について記入してください。

## 〔問い合わせ先〕

《地方農政局等連絡先》

月 日（ ）までに  
該当する箇所を記入の上、返信  
用封筒にて調査票の返信をお願い  
します。

調査票の記入及び提出は、オンラインでも可能です。

## 〔事務処理欄〕

区分コード

|                      |                      |                      |                      |                      |
|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|
| 大海区                  | 都府県<br>(振興局)         | 市区町村                 | 漁業地区                 | 客体番号                 |
| <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> |

市区町村名

漁業地区名

市場種類コード

- 1：中央
- 2：地方
- 3：その他

開設者コード

- 1：地方公共団体
- 2：漁協
- 3：漁連
- 4：会社
- 5：個人

**ここから記入してください**

- 1 魚市場の中で水揚げ又は搬入された漁獲物を卸売りするために使用できる売場の最大面積を㎡単位で記入してください。

単位：㎡

|     |                      |                      |                      |                      |                      |
|-----|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|
| 101 | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/> |
|-----|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|

- 2 7月1日現在の魚市場に所属する水産物卸売業者と水産物買受人の業者数を記入してください。

単位：業者

|          |     |  |  |  |  |
|----------|-----|--|--|--|--|
| 水産物卸売業者数 | 111 |  |  |  |  |
| 水産物買受人数  | 112 |  |  |  |  |

**水産物買受人**とは、水産物卸売業者から買い受ける仲卸業者及び売買参加者です。

魚市場内の複数の卸売業者に同一の買受人が登録している場合は、魚市場としての買受人数を記入し、重複させないでください。

- 3 魚市場における過去1年間（平成28年1月1日～12月31日）の取扱高について、数量欄に水産物取扱数量を、金額欄に水産物取扱金額（消費税を含む。）を記入してください。

単位：トン

|        |        |     |  |  |  |  |  |  |  |
|--------|--------|-----|--|--|--|--|--|--|--|
| 数<br>量 | 総数 ①+② | 121 |  |  |  |  |  |  |  |
|        | うち、活魚  | 122 |  |  |  |  |  |  |  |
|        | 水揚量 ①  | 123 |  |  |  |  |  |  |  |
|        | 搬入量 ②  | 124 |  |  |  |  |  |  |  |
|        | うち、輸入品 | 125 |  |  |  |  |  |  |  |

**数量**は、過去1年間に魚市場へ上場された水産物（活魚、生鮮品、冷凍品及び加工品）の数量です。

また、第1次水揚量（内水面漁業、養殖業による生産品を含む。）のほか、他の漁業地域からの搬入量及び輸入品を含みます。

単位：円

|        |        |     |  |  |  |  |  |   |   |   |   |
|--------|--------|-----|--|--|--|--|--|---|---|---|---|
| 金<br>額 | 総額     | 126 |  |  |  |  |  | 0 | 0 | 0 | 0 |
|        | うち、活魚  | 127 |  |  |  |  |  | 0 | 0 | 0 | 0 |
|        | うち、輸入品 | 128 |  |  |  |  |  | 0 | 0 | 0 | 0 |

**金額**は、数量欄で記入した、魚市場に上場された数量に対応する総金額（消費税を含む。）を記入してください。

- 4 7月1日現在で、魚市場において、水産物の品質・衛生等の管理を目的として設置されている機器について、当てはまる番号をすべて○で囲んでください。

|     | 海水殺菌装置 | 砕氷・製氷機 | 脱臭装置、排ガス処理装置 | 水産加工機器 | その他 |
|-----|--------|--------|--------------|--------|-----|
| 131 | 1      | 2      | 3            | 4      | 5   |

**海水殺菌装置**とは、海水の殺菌・減菌を目的とした装置。

**砕氷、製氷機**とは、氷がけ等、魚市場内で使用する氷を製造するための装置。

出荷用保冷車や漁船の船艙に積むための氷のみを製造する目的の装置は含めません。

**脱臭装置、排ガス処理装置**とは、建物内の空気の清浄を目的とした装置。

**水産加工機器**とは、フィレマシーン、包装機などの水産物の一次加工、パック作業等を自動で行うための装置。

**その他**には、上記以外で、水産物の品質・衛生等の管理を目的として設置されている機器。

- 1 法人化していますか。該当に☑印を入れてください。

法人でない ☐ 法人である ☐

- 2 法人の方は、法人番号（13桁）の記入をお願いします。

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|

法人番号を活用した統計の精度向上及び効率化の取組に使用させていただきます。

個人のマイナンバー（12桁）を誤って記入しないようご注意ください。

内容の問合せのみに使用させていただきますので、記入された方の氏名と電話番号の記入をお願いします。

記入者： 電話番号：

調査は以上で終わりです。  
ご協力ありがとうございました。